

＜地域×再エネ×若手＞第二弾 集中連続セミナー 「再エネで地域とキャリアをデザインする in 京大」

日時：2014年9月26日(金)～28日(日)10:45～17:00(最終日は～15:45)

会場：京都大学 法経東館B1F みずほホール

共催：若手再エネ実践者研究会、環境エネルギー政策研究所 (ISEP)

後援：京都大学再生可能エネルギー経済学講座

協力：一般社団法人全国ご当地エネルギー協会

地域づくりや再生可能エネルギー事業に興味がある！将来再エネに関わる仕事がしたい！という学生の方や若手社会人が増えています。同時に、再エネの実務はどんなものか、地域にとってよいものなのか、様々な疑問も生まれているのではないのでしょうか。地域の再生可能エネルギー事業では、自然エネルギー設備を作ったり、建てたりする主体に加え、お金を調達する金融機関、地域の制度を作る自治体、地元企業やNPOも重要な役割を果たしています。

このセミナーでは、実務として地域の再生可能エネルギー事業に関わる方々のお話や受講者同士のグループワークを通して、地域再生可能エネルギー事業の意義や可能性を見だし、自分の将来のキャリアとのつながりをデザインしていきます。

受講にあたって特別な再生可能エネルギーの知識は必要としませんが、グループワークでの積極的な参加ができる方を歓迎します。

セミナー概要（敬称略、変更の予定あり）

ご参加について

■9/26(金) 1日目 地域再生可能エネルギー事業の概要

- ・地域再生可能エネルギー事業の概要 山下紀明（環境エネルギー政策研究所）
- ・地域再生可能エネルギー事業の事例 志澤昌彦（ほうとくエネルギー株式会社）
井上博成（京都大学大学院経済学研究科修士課程）
- ・グループワーク1「地域の〇〇×再エネで未来を創ろう！」
ファシリテーター：山下紀明（環境エネルギー政策研究所）

■9/27(土) 2日目 地域再生可能エネルギー事業の具体事例

- ・地域再生可能エネルギー事業の意義と研究者の役割 諸富徹（京都大学大学院経済学研究科）
- ・国の制度で地域の再生可能エネルギーを進める 安田将人（環境省）
- ・みんなで宝塚エネルギーをつくる 井上保子（非営利型株式会社宝塚すみれ発電）
山崎雅士（宝塚市役所新エネルギー推進課）
金融関係者
- ・グループワーク2「将来のキャリアを再エネとつなげよう！」
ファシリテーター：榎原友樹（株式会社E-konzal）

■9/28(日) 3日目 地域再生可能エネルギー事業に参加する

- ・地域再生可能エネルギー事業の難しさ
相川高信（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）
山東晃大（一般社団法人小浜温泉エネルギー事務局、京都大学経済研究科博士課程）
- ・ワークショップ、発表「再エネで地域とキャリアをデザインしよう！」
ファシリテーター：榎原友樹（株式会社E-konzal）

■参加費：無料

■定員：25人程度

■お申込み方法：

専用申込フォームからご連絡ください。
(<http://goo.gl/DjYGa1>)

基本的には3日間の参加を想定していますが、土日や1日だけの参加も若干名受け付けます。

■アクセス

京都大学吉田キャンパス本部構内です。公共交通機関をご利用ください。
<http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/about/access/campusmap/>

■ウェブサイト

最新情報はISEPウェブサイト内の下記ページからご覧ください。

<http://www.isep.or.jp/news/6685>

■お問い合わせ

ISEPウェブサイト (<http://www.isep.or.jp>) 右下の「お問い合わせ」フォームからお願いします。

お問い合わせ先

認定NPO法人 環境エネルギー政策研究所 (ISEP) 担当：山下

TEL:03-5942-8937 FAX:03-5942-8938